

重点プロジェクト ①
手賀沼をはじめとする我孫子ならではの自然を大切に、環境にやさしい暮らしをはぐくむまちづくり

太陽光発電システムの設置と補助

* 根戸小学校、我孫子第二小学校、新木小学校の3校の体育館に設置します。また、昨年10月から開始した家庭用燃料電池や蓄電池の設置に対する定額10万円の補助を行い、家庭における省エネルギーを進めます。ED街路灯を設置します。

重点プロジェクト ②
我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創りだす活力あるまちづくり

空き店舗の活用
 * 40万円を限度とする改装費用の補助を開始し、空き店舗の解消や市内産業の活性化につなげます。
起業・創業への支援
 * 中小企業資金融資制度に新たに創業支援資金、独立開業資金、事業転換資金の3つの資金融資を追加して行います。
観光の振興
 * 手賀沼のうなぎちさんのPR用ステッカーやTシャツ、文房具などの販売用グッズを作成するほか、原動機付き自転車などのご当地ナンバープレートを作成



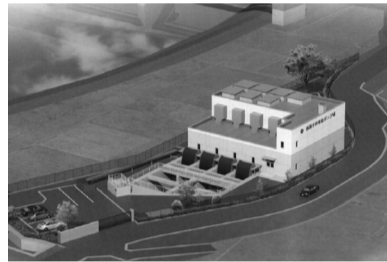
▲手賀沼のうなぎちさん(写真右)

本格的な施設の整備を検討していきます。
手賀沼沿い農地の保全・活用
 * 暗渠管の整備などの排水対策を進めます。また、農地の積極的な活用に対する支援や、利用条件の悪い農地の保全に対する支援を進めます。

重点プロジェクト ③
みんなが安全にくらせるまちづくり

災害時の体制強化
 * 「災害時各課行動マニュアル」と「災害時業務継続統計画」の職員研修や訓練を行

いながらその実効性を確認し、職員が災害時においても混乱することなく、迅速かつ適切に対応できるようにしていきます。
水害対策
 * 布佐ポンプ場の機械・電気工事を進め、26年度内の完成をめざします。また、布佐地区では、幹線の再点検と浸水状況の検証を行うとともに、防災カメラを設置します。柴崎排水区では、北新田堤外排水路の拡幅工事を進めます。若松地区では、県が築造する湖岸堤との調整を図りながら樋管とポンプ場の整備を進めます。久寺家第1排水区では、雨水本管の布設工事を進めます。



▲布佐ポンプ場完成イメージ図

防災などの非常時への対応
 * 防災行政無線を25年度から3年間で新設8局を含む子局78局の整備を進めています。

重点プロジェクト ④
若い世代に魅力ある、子育てしやすいまちづくり

子どもの居場所づくり
 * 並木小学校と布佐南小学校に6校目・7校目となるあびつ子クラブを開設します。8校目は、保護者や学校の要望、地域性などを考慮しながら検討を進めます。
学童保育室の充実
 * 窓ガラス飛散防止フィルムの取り付け、通路の舗装やエアコンの増設など、子どもたちが安全・快適に過

ます。26年度は、子局23局のデジタル化を行います。
防災備蓄倉庫の整備
 * 気象台記念公園に、市域東側地区の基幹倉庫と新木地区の備蓄倉庫を兼ねた倉庫を整備します。
非常時の生活用水の確保
 * 我孫子第二小学校と我孫子第三小学校の2校に防災井戸を整備します。
空き家対策
 * 空き家等の適正管理に関する条例を施行します。危険を回避する必要がある場合は、市が応急措置を行うなどして、良好な生活環境を確保していきます。
防犯対策
 * 公共施設や駅周辺の主要な道路を中心に、順次、防犯カメラを設置します。
小・中学校の耐震化
 * 小・中学校5校で体育館の耐震工事をを行い、併せてトイレや外壁、省エネルギー型照明などの改修を行います。これにより、既に完了している校舎に加え、体育館の耐震化も全て完了して完了している湖北台西小学校と湖北台中学校の体育館では、大規模改造工事を行います。

学校の3校で、学校間の連携や交流活動に取り組みとともに、教科カリキュラムの開発などを行います。
保育園の待機児童ゼロの堅持
 * 4月に天王台北地区で、新たに定員80人の私立保育園(仮称)天王台さくら保育園「(仮称)天王台さくら保育園」が開園します。
保育施設の充実
 * 寿保育園で、老朽化した空調設備や天井、照明設備の改修を行います。また、私立湖北保育園の大規模改修工事を支援します。
幼児教育への支援
 * 25年度に引き続き、私立幼稚園に通う園児の保護者の経済的負担を軽減するため、園児1人あたり1万9千円の園児補助金を交付します。また、幼稚園の預かり保育を利用する保護者に利用料の半額を補助します。



▲(仮称)天王台さくら保育園

重点プロジェクト ⑤
誰もが生涯をとおして、健康で自立した生活を安心しておくれるまちづくり

健康寿命を延ばす取り組み
 * 健康寿命延伸プロジェクトで提案のあった中から、動画による健康教育と、市民と市民団体・企業とのマッチングイベントを実施します。
歯と口腔の健康づくり
 * 小・中学校で、フッ化物によるうがい事業などのむし歯予防対策の実施に向けて検討を進めます。
介護施設の整備
 * 天王台地区で定員100人の広域型特別養護老人ホームの整備を進めます。また、我孫子北地区と湖北地区の2か所で認知症高齢者グループホームの整備を進めます。いずれも26年度での完成をめざします。
障害者への支援
 * 新木地区の定員6人のグループホームの整備に対し財政的な支援を行い、障害者の住まいの場の充実を図ります。
手話の習得に向けた講習会
 * 病气や事故などによる中途失聴者や難聴者が、手話や読話によってコミュニケーションがとれるよう、26年度は、手話の習得に向けた講習会を開催します。
健康都市連合日本支部の大会を開催
 * 健康づくりの取り組みを全国に発信するため、WHOの呼びかけにより発足した健康都市連合の日本支部の大会を7月29日・30日にけやきプラザで開催します。



▲歯科検診の様子

予防接種への支援
 * 10月から県内初となる生後6か月から小学6年生までの子どもを対象としたインフルエンザワクチン接種費用の助成を開始します。助成額は1回につき千円とし、1人あたり2千円まで助成します。

主な都市整備

布佐駅南側のまちづくり事業
 * 都市計画道路新木駅・布佐南線の施設改良工事を行い、国道356号我孫子バイパスと接続します。
我孫子駅前土地区画整理事業
 * 事業期間を5年間延長する計画変更を行い、31年度の完了をめざします。
新木駅の整備
 * 28年度の早期完成をめざし、26年度は橋上駅舎、自由通路、南北エレベーター・エスカレーターの工事施行協定をJR千葉支社と締結し、工事に着手していきます。
下新木踏切の改善
 * 踏切とその北側道路の早期拡幅に向けて、物件調査などを行い、債務負担を設定して用地の先行取得を進めます。
国道356号の湖北小学校入口交差点の改良
 * 26年度での完成をめざし、用地買収と改良工事を進めます。
下水道の整備
 * 下水道整備5か年計画に基づき、引き続き我孫子3丁目地先の国道356号沿いと中峠台地区の整備を進めます。

行政改革の推進

事業仕分け
 * 仕分けの効果をさらに高められるよう、対象事業の選定方法などの見直しを行い実施します。
提案型公共サービス民営化制度
 * 採用基準などの見直しを行って、引き続き募集を行います。